

第34回 全国中学校軟式野球大会

～ 白球に 思いをのせて 君の夏 ～



【1回戦】 南生田中学校(関東・神奈川県) 対 翔陽中学校(北海道・北海道)

初回、翔陽が1点を先制するも、南生田中2回に一挙4点をあげ逆転！！

上毛敦島球場:第三試合(15:04~17:00)

チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	特1	特2	計
翔陽中	北海道	1	0	2	0	0	0	0					3
南生田中	神奈川	0	4	0	0	1	0	×					5

【審判】 主審 新津 一塁 雨宮 二塁 佐野 三塁 松本

【投手-捕手】 赤田・角玄-進藤(翔陽中) 寒水-上條(南生田中)

【二塁打】上條2(南生田) 野田(翔陽) 【三塁打】角玄(翔陽)

<試合経過>

神奈川県代表の川崎市立南生田中学校と北海道代表の帯広市立翔陽中学校の試合は、お互いに譲らず、勝負どころで集中打が重なる好ゲームとなった。2回、1点を追う南生田中の攻撃。二死一・二塁から、2番亀岡君の中前適時打で同点。さらに、3番上條君、5番肥後君にもタイムリーが飛び出し、この回一挙4点をあげ、逆転に成功する。さらに5回にも、1点を追加し、試合を決めた。

翔陽中は、初回に先頭打者の角玄君が、レフトオーバーの三塁打で好機を作り、3番赤田君の内野ゴロの間に、先制点を上げる。逆転された直後の3回には、4番奥泉君、5番檜館君の連続適時打を含む4本の長短打を重ね、1点差まで迫ったが及ばなかった。



南生田三番・上條君が2回逆転の一打を放つ

勝った南生田中・安田誠監督談話

選手がよく頑張った。先制されたが、2回のチャンスで連打が打つことができた。この調子で一戦一戦、全国の舞台で自分たちの力を発揮して、戦っていきたい。

敗れた翔陽中・大木研希監督談話

先発の赤田が本来のピッチングではなかったが、その後の角玄がよく流れを止めてくれた。バッティングのよいチームなので、なんとかかわしてと思っていたがクリーンアップにつかまってしまった。5回の1点が大きかったが、低めに勝負にいったボールなので悔いはない。最後まであきらめずに、自分たちの野球ができたことを褒めてあげたい。



翔陽中・1番角玄君 投打に活躍

翔陽中	氏名	打数	得点	安打	打点	三振	四死	犠打	盗塁
1	5-①	角玄 隆斗	4	2	1	0	0	0	0
2	8	大石 眞輝	3	0	0	0	2	0	0
3	1-⑦	赤田 椋太郎	3	1	1	1	0	0	0
4	3	奥泉 貴教	3	0	1	1	1	0	0
5	4	檜館 優太	3	0	1	1	1	0	0
6	6	木田 雅博	3	0	0	0	0	0	0
7	7	野田 孝二	1	0	1	0	0	0	0
	5	田中 駿汰	1	0	0	0	0	0	0
	H	玉川健太郎	1	0	0	0	1	0	0
8	9	佐々木雄太	2	0	0	0	2	0	0
	H	石田 虎徹	1	0	0	0	1	0	0
9	2	進藤 悠太	3	0	2	0	0	0	0
計			28	3	7	3	8	0	0

南生田中	氏名	打数	得点	安打	打点	三振	四死	犠打	盗塁
1	4	寺田 匠人	2	1	0	0	1	2	0
2	8	亀岡 実	3	1	2	1	0	1	0
3	2	上條 智史	4	1	2	1	1	0	0
4	3	金子 圭希	1	0	0	0	0	3	0
5	5	肥後 洋輝	3	0	1	2	1	1	0
6	1	寒水 晃大	3	0	0	0	2	1	0
7	7	石塚 達也	3	1	1	0	2	0	0
8	6	岡部 桂三	2	1	1	0	0	1	0
9	9	山田 匠	3	0	0	0	1	0	0
計			24	5	7	4	8	9	0

投手	学校名	回数	打者	球数	被安打	奪三振	四死球	失点
赤田 椋太郎	翔陽中	1 2/3	15	62	5	1	4	4
角玄 隆斗	翔陽中	4 1/3	19	96	2	7	5	1
寒水 晃大	南生田中	7	28	98	7	8	0	3

※試合経過 チーム紹介などを掲載したホームページが次のURLに開設されています。ご覧下さい

<http://www.zenchu-baseball2012gunma.com/>

平成24年度第34回全国中学校軟式野球大会実行委員会記録報道部